

胃と腸 10月号(53巻・第11号)[予告]

主題

胃拡大内視鏡が変えた clinical practice

序説 胃拡大内視鏡が変えた clinical practice 佐田病院 八尾 恒良

主題 拡大内視鏡が慢性胃炎の診断をどう変えたか
新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院消化器内科 八木 一芳・他

慢性胃炎の診断をどう変えたか
大阪国際がんセンター消化器内科 大森 正泰・他

早期胃癌の診断をどう変えたか—胃拡大内視鏡は、スクリーニング内視鏡における optical biopsy になりえるか？
福岡大学筑紫病院内視鏡部 八尾 建史・他

早期胃癌の診断をどう変えたか
—スクリーニング(拾い上げ診断)
神戸大学医学部附属病院消化器内科 森田 圭紀

早期胃癌の診断をどう変えたか
—範囲診断
高知赤十字病院消化器内科 内多 訓久・他

除菌後発見胃癌診断における NBI 観察の有用性
仙台厚生病院消化器内科 名和田 義高・他

私はこう考える—病理医にとっての拡大内視鏡
福岡大学医学部病理学講座 二村 聡

主題研究 生検組織診断 Group 2 における NBI 併用拡大内視鏡の生検前診断
石川県立中央病院消化器内科 土山 寿志・他

1mm 以下の癌の検討
岩手医科大学医学部病理診断学講座 藤田 泰子

主題症例 A 型胃炎
藤枝市立総合病院消化器内科 丸山 保彦・他

胃過形成性ポリープの癌化例
順天堂大学医学部附属順天堂医院消化器内科 上山 浩也・他

NBI 拡大観察が有用であった散発性胃底腺ポリープ癌化の2例
大分赤十字病院消化器内科 上尾 哲也・他